豊田綱領

- しょうか いっち し せいぎょうむ ふく さんぎょうほう こく じつ あ 一、上下一致 至誠業務に服し 産業報国の実を拳ぐべし
- けんきゅう そうぞう こころ いた つね じりゅう さき 一、研究と創造に心を致し 常に時流に先んずべし
- 一、華美を戒め 質実剛健たるべし
- 一、温情友愛の精神を発揮し 家庭的美風を作興すべし
- 一、神仏を尊崇し 報恩感謝の生活を為すべし

1966(昭和41)年、名古屋市立科学館において「豊田佐吉生誕百年記念展」が開催された際、豊田綱領も平易な言葉で広く一般に紹介されました。

「みんなお互いに、自分の受持つ仕事を誠実に果たし、自分の職域を通じて、広く社会に報いるよう、そして、日本の国がより立派な国となるよう努力しなければならない。

いつも、研究と創造の精神を忘れず、つねに時代の先頭に立って進もう。

ぜいたくや、はでなふるまいはせず、強い心を持って堅実に。

またあたたかい心を持って助け合い、家族のように仲良くしよう。

いつも敬けんな気持ちを忘れず、元気に、明るく暮せることを感謝して毎日をすごすようにしよう。」

この平易な説明はその時に作られたものですが、豊田綱領の精神を余すところなく言い表し得たものと言えます。

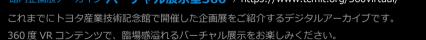
Toyoda Precepts

- Always be faithful to your duties,
 thereby contributing to the Company and to the overall good.
- Always be studious and creative, striving to stay ahead of the times.
- Always be practical and avoid frivolousness.
- Always strive to build a homelike atmosphere at work that is warm and friendly.
- Always have respect for God, and remember to be grateful at all times.

"Toyoda Precepts", which embodied the Sakichi's spirit, was established in front of the Bust of Sakichi in this place (here Sako) by directors of Toyoda group companies at the time, mainly Risaburo Toyoda and Kiichiro Toyoda in October 1935, on the occasion of the fifth anniversary of Sakichi's death. This has been inherited by many Toyota group companies as the company motto for a long time.



館内企画展アーカイブ **バーチャル展示室360** > https://www.tcmit.org/360virtual/ これまでにトヨタ産業技術記念館で開催した企画展をご紹介するデジタルアーカイブです。





当サイトに掲載の記事・写真の無断転載を禁じます。 Copyright(C) Toyota Commemorative Museum of Industry and Technology All rights reserved.